



週報

2015～2016年度 RI会長 K.R.ラビンドラン
RIのテーマ 『世界へのプレゼントになろう』
第2570地区 ガバナー 高柳育行

国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン〒350-1305 狭山市入間川 3-6-14 TEL 04-2954-2511
〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/> E-mail: schuohrc@pl.s-cat.ne.jp
会長 江原伸夫 会長エレクト 佐藤圭司 副会長 浜野貴子 幹事 小島美恵子

〔第3グループ内の例会日〕 狭山(金)、新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第1047回（7月14日）例会の記録

点 鐘 江原伸夫会長
合 唱 四つのテスト
第2副SAA 片山君 小林君
卓話講師 狭山警察署 警視 藤井孝雄様
ビジター 新狭山RC 会長 東 喜代雄様
幹事 田中 聡様

※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
37名	29名	77.14%	74.28%

会長の時間

江原会長



昨年会長という大役をお受けしてからの私の心情は、体型とは相反して不安と心細さで夜も眠れないほどでしたが、数か月ほど前そんな私に若松パスト会長が二冊の本を貸して下さいました。優しい方ですので、ご自身が会長の時に活用しようと用意したものだおっしゃってはいらっしゃいましたが、この本でも読んでもっとしっかりしろ、という意味もあったのでは、と思っています。本のタイトルですが一冊は『置かれた場所で咲きなさい』（渡辺和子）、もう一冊は『阿呆のすすめ』（ひろさちや）です。『置かれた場所で咲きなさい』の表紙裏には「現実が変わらないなら、悩みに対する心の持ちようを変えてみる。」・「いい出会いにするためには、自分が苦勞をして出会いを育てなければならない。」・「心にぽっかり空いた穴からこれまで見えなかったものが見えてくる。」とあります。『阿呆のすすめ』の表紙裏には「何があっても目標を持って頑張る」「問題を解決する努力をする」

そんな賢い生き方が正しいなら、どうしてこんな時代になってしまったのでしょうか？一時阿呆になってみれば、私たちは生き方を間違っただとわかります。とありました。

共に今後の自分に役立つような内容でしたが、あまのじゃくな私には特に『阿呆のすすめ』の考え方で生きていけたら気持ちも楽なのだろうと、思いました。

「船が難破して嵐の海に投げ出されたら、泳いではいけません。」の出だしから始まるまえがきを読むと（賢い人）と（阿呆）、あなたはどちら、と問われているようで、…

船が転覆するほどの嵐の中なのに、いかに水泳の達人とはいえ泳げるわけがない。自信のある人は無理をして体力を失い溺死してしまうが、自信のない人は何かにつかまって救助を待つ。勿論助かる可能性は少ないでしょうが、何もしない人のほうが確率は高い。これと同じようなことが世の中でも言えるのではないかと、言っている。

ある水族館で、大型の魚の飼育のために、餌として金魚を与えていたところ、来賓者が「かわいい金魚が食べられるなんて、そんな残酷は許せない」との苦情があまりにも多くあったので、しかたなく、値段の高いドジョウを餌に変えたところ、誰も文句を言わなくなった、とのこと。つまり、「かわいそう」の差で命を分けて考えている…これが分別の正体であり、ドジョウも命あるものならば金魚も命あるものとするのが、無分別だ、とのことで、この分別のあるなしが（賢い人）と（阿呆）の違いだということ。

ますます格差の広がりつつある今の世の中、どの業界も将来の見通しが悪く、色々悩みごとが増すばかりですが、そんなふうには悩む人は（賢い人）だということ。ですから、会長の時間に何の話がいいのか・内容はどうしようかと悩んでいる私は（賢い人）ということになります。

【序章】もう「頭のいい生き方」はやめましょう。

【一章】こんな時代は「阿呆」こそ幸せ
…無分別の知恵の実践

【二章】相手に悩ませておけばいい
…他人ができることを自分がするな

【三章】将来のために「今」を犠牲にしなくてもいい…明日できることを今日やるな

【四章】理想と「今ここにいる自分」を比べなくていい…「人様からの評価なんて興味なし」の自由

【五章】先の心配なんてしなくていい
…今を楽しむ阿呆の極意

なかなか世間では受け入れにくい表現ですが、読んでみると「なるほど」という面も多々ありました。勿論、捉え方には個々違いがあると思いますが…

☆「私が死んだら、私の遺体は賀茂川に流して、魚に与えるべし」浄土真宗の開祖の親鸞聖人はこう遺言をしたそうですが、その遺言通りにしておけばよかったものの、なまじ親鸞聖人のお墓を作ったために、本願寺という教団ができ、ややこしいことになった。親鸞聖人でさえ死んだあとのことまで思うようにはならなかった。

☆「ここに、米が八リットルあります。大豆が五リットルあります。合わせて何リットルでしょう。」筆者の息子さんが小学校二年生の時にこの問題をだしたところ、「お父さん、それ良い問題だね」と言ったそうです。大豆に米を混ぜたら大豆の隙間に米が入ってしまうため、容積は十三リットルにはならないという事を理解していたそうです。それを学校の先生に出したところ、「十三リットルに決まっているじゃない」との答えで、息子さんがそうならないことをいくら説明しても「バカね、あんたはそんなことばかり考えている」と怒り出したとか。

その他、政治や教育に関しての評価や考え方なども書かれておりましたが、その辺は割愛させていただきます。「今が人生で一番楽しいときだ」と思うことが阿呆としての奥義だそうです。

余談ですが、大学時代の四年間を合宿所で過ごした私は、全国から集まった仲間の、言葉に関する受け止め方の違いに驚くことが多々ありましたが、一年生の時の「アホ」と「バカ」を発端とした、関西からはじめて東京に出てきた学生と東京の学生との大喧嘩がまだに印象に残っています。後の話では双方ともに親しみを込めたつもりだったそうです。

今日以降の私は、(阿呆)になりたいと思いますので(賢い人)になっている私を感じたら飲みにも誘ってください。

幹事報告

小島幹事

1. ローターリー囲碁同好会より「第14回ロータリー全国囲碁大会」のご案内について
2. 例会変更 新所沢RC
3. 受贈会報 入間RC 所沢西RC 入間南RC
4. 回覧 バギオだより 7月号
(医)尚寿会広報誌(第98号)
5. 故實積克彦様の告別式写真アルバムの回覧

委員会報告

◆園部親睦活動委員長

クラブ管理運営の炉辺会を来週火曜日 18:30より、喜代川にて行いたいと思います。メンバーはクラブ管理運営の委員長、副委員長、そして親睦活動委員の皆様、会長、直前会長、会長エレクト、副会長、幹事、会計、SAAの皆様です。後ほどFAXを回しますので、宜しくお願い致します。

「外来卓話」・・・・・・・・

《講師紹介》

吉松孝吉会員

藤井様のプロフィールを紹介したいと思います。藤井孝雄様、59歳、定年まであと1年でございます。

藤井様は茨城県坂東市のご出身で、坂東市とは坂東太郎の有名な所です。坂東太郎とは河川のことなのですが、太郎が大暴れするという事は、洪水が多いということだそうです。そのような所にお生まれになっておりますが、中身は全く違い、素晴らしいお方で、尊敬しております。

中央大学経済学部を卒業されており、昭和55年4月3日に埼玉県警に入署され現在に至るわけですが、主な経歴は、平成22年9月 自動車警ら隊長、平成23年9月 加須警察署長、平成25年9月 第一方面本部副本部長、平成26年9月 さいたま市警察部副部長兼第一方面本部副部長、そして平成27年3月12日に、狭山警察署長になられております。

業務部門的には地域(旧外勤)警察部門が主で、他に防犯(現生活安全)、交通、勤務、監察、会計部門で勤務されております。

勤務地としては東部地区の羽生、草加、吉川、春日部、武南、久喜、加須警察署を中心勤務され、今回が初めての西部地区の署長さんとしておいで頂いたということでございます。

私は夜中にラジオを聞くことが好きなのですが、23:15頃からNHKの第一放送で「ラジオ深夜便」という番組をほとんど毎日聞いております。また今日の出来事ということのを毎朝やっておりますが、今日は世界的に有名なフランス革命の日でございます。毎年7月14日は革命記念日ということで、フランスを中心とした国々が記念日をお祝いするというので、世界中が沸き立っているという所でございます。

今日はこれから約30分署長さんにお話頂きますが、私どもは警察の行政に対しましては、防犯、交通事故等がないように、非常にお世話になっております。今日はその辺の所を、詳しく署長さんにお話頂きたいと思っております。宜しくお願い致します。

狭山警察署 警視 藤井孝雄様



皆様こんにちは。藤井と申します。

警察署長をしておりますと、色々な所で、色々な方を前に話す機会が多いのですが、一向に話がうまくなりません。生来の口下手で、さらに上がり症なため、人前で話すことがあまり得意ではなく、先週、先々週、そして今週の土曜日と結婚式が続くのですが、署長として話をする中で一番緊張するのが、失敗が許されない結婚式です。署長としてデビューして最初のスピーチで、新郎の名前を間違えました。それに懲りて、それ以降は主賓の挨拶は全て、あらかじめ用意した原稿を読むということに致しました。その位話が下手です。今日皆様から「卓話を宜しくお願いします」というコメントを沢山頂きましたが、本当に申し訳ないなという気持ちで聞いておりました。

出身は先ほどご紹介頂きました通り、茨城県の坂東市、坂東市と言いましても皆様わからないと思いますが、有名な物も何もなく、有名な人も出ておりません。強いて言えば、平安時代に関東で反乱を起こした平将門が都を置いた所です。昔は茨城県岩井市、当時は岩井郷と言いました。これくらい全国区で話をしても、少し歴史を好きな人であれば分ってくれるかなというものはこれだけです。あとはもう一つ、これは全国区で通用するかわかりませんが、狭山市・入間市で有名なお茶とは私も縁がございまして、私が生まれた所は、昔は茨城県の猿島郡と言いました。市政施行し岩井市になりましたが、それまでは猿島郡岩井町、猿島という所は、この一帯と同じくお茶の産地でした。今は作っている農家はほとんどありませんが、私が子供の頃は少しお茶摘みをした経験もありますし、本当に貧乏な農家で生れ育ったもので、現金で小遣いを貰えるなんてことはまずありませんでしたので、お茶を摘んで、それを工場へ持って行き、駄賃としてお金を貰うという経験を小学校低学年の頃に致しました。

このお茶ですが、猿島茶を作っていた農家の中山元成という人が、江戸時代末期にペリーが浦賀へ来た時に献上致しました。これが日本茶を欧米

に紹介した初めてのものだと、父親に教わりました。顕彰碑が未だに建っております。また私の祖父が婿でございまして、この中山家から婿に来たということ、父が言うには「家の先祖は中山元成だから、よく覚えておけ」ということで、小さい頃、その顕彰碑の前に連れて行かれ、教わった記憶がございまして。その時は全く何がなんだかわからずに聞いていた記憶があるのですが、大学の時に、何かの機会でその名前を思い出しまして、なるほどと、祖父が婿なので直系ではないのだと思いますが、一族にはこのような人もいたということ、父から教わっておりました。そのような縁で狭山に来たのかなと今は思っております。

警察署を色々回っておりますと、警察署で職員が飲むお茶というものがございまして、はっきり言って美味しくありません。親睦会の皆から集めたお金で買っているわけですが、美味しいと思って飲んだことはありません。ところが狭山に来て、狭山署で出すお茶というのは、この親睦会で買ったお茶でさえ美味しく、私はいつも美味しいと言ってこのお茶を頂いております。お茶の淹れ方なども本で読み、熱湯で淹れてはだめなのだ等ということをお茶の淹れ方について初めて知り、淹れ方一つでも難しいのだと思っております。

先ほどご紹介頂きましたように、ずっと埼玉の東の方で仕事をしてまいりました。ご紹介頂いた時に勤務していた警察署の名前を挙げさせて頂きましたが、これは全て東武伊勢崎線沿線の警察署です。ずっと東武伊勢崎線の警察署を渡り歩いてきました。行っていないのは当時住んでいた越谷だけです。

草加には10年おりました。若い頃大失敗を致しまして、部内的に言えば処分を受け、ずっと草加にいたわけですが、東武方面、埼玉県警で一番忙しいのは何処だという話になると、まず出てくるのが草加・越谷です。実際の件数的には川口や大宮の方が多のですが、川口や大宮は警察官も大量におられますので、そうした意味で言いますと、一番忙しいのは草加・越谷、埼玉県警の警察官が赴任地として希望しないのが草加・越谷です。このような所で私はずっと仕事をしてまいりました。先ほどのお話の中にもありましたが、警察官になった当時は非常に純朴な青年だったのですが、揉まれて揉まれて、非常に人相も性格も悪くなったのではと思っております。

一度くらいは西部で仕事をしたいと、常々妻と話しておりました。仕事で荒川を越えたことがなく、一番荒川に近かったのが大宮の二ツ宮に自動車警ら隊という所でございまして。狭山警察に来たのは、警視になって2回しかなく、引き継ぎで来たのが3回目、着任で来たのが4回目とその程度で、全く西部とは縁がなく仕事をしてまいりました。こちらに赴任して来る時に、西部は良いぞと同僚に色々と言われ、何が良いのかと聞きますと、人が良いから、東部とは大違いだと言われてまい

りました。体感的にはなるほどと思いながらもあまり実感がわきませんでした。皆様地元の良さというものをあまり意識せず生活されているかと思いますが、非常に良い所です。

狭山市と入間市で人口が約 30 万人、狭山警察署の担当する管内人口が約 30 万人です。さきほどの越谷警察署は 32 万人ですが、警察官の人数は 70～80 人越谷警察署の方が多いのです。部内で話をするときには、それだけ狭山警察署というのは負担が高いのだから警察官を増やしてくれという話を致します。しかし皆様のように部外の方の前でお話をするときには、これだけの人数でもここはやっていけるというお話をさせて頂いております。これが現実です。

30 万人を超えて警察官 260～270 人、これははっきり言いまして負担は重いです。埼玉県警でも平成 25 年度の統計ですと、埼玉県警で一番狭山警察署の負担が高かったとでしております。現在の統計はまだ出ておりませんのでわかりませんが、今もそんなに変わりはないと思います。そのような中で我々は仕事をさせて頂いております。

警察署長のこのような場での話と言いますのは、皆様が感じるところを推察いたしますと、犯罪や交通事故の話しかせずにつまらないと言われそうな内容ばかりです。自分でも考えるところがあり、加須で初めてロータリーの卓話デビューをした時には、ロータリーの方々には色々な所で既に何度もお会いしていた方たちばかりでしたので、いつもと同じ話をしても失礼だと、まったく警察署長らしからぬ話を致しました。それは、私自動車警ら隊で隊長をしている時に東日本大震災がございまして、そこに自動車警ら隊が約 1 年間、隊員を派遣していたというお話をさせて頂いたのですが、管内の犯罪の発生状況等のお話は全く致しませんでした。持って行った原稿を読み、内容は非常に受けたのですが、盛り上がって 40 分と言われていたことがすっかり頭から抜けてしまい、1 時間近く話をしてしまいました。内容はよかったけれども長かったと言われてしまいました。

今日はどんなお話をさせて頂くかと言いますと、まず管内の情勢からお話をさせて頂きます。細かい数字をお話させて頂くつもりはなく、狭山警察署の治安情勢はどうなのかということを一言でいいますと、犯罪、これを我々刑法犯の認知件数をバロメーターとしてお話させて頂くのですが、昨年よりも 200 件近く多いです。交通事故、死亡事故は既に 5 件発生しております。昨年は一年間で 6 件でした。わずか半年で昨年亡くなられた方に匹敵するくらいの方が亡くなられている、そのような重い現実がございまして。

もう少し詳しくお話をさせて頂きますと、刑法犯の認知件数、犯罪の発生件数の中でも特に由々しき事態だというのが、ご存知のようなオレオレ詐欺です。昔は振り込め詐欺と言いましたが、今は振り込め詐欺はがくと減りまして、向こうか

ら取りに来るのです。取りに来た見ず知らずの人にお金を渡してしまう、何故そのようなことになるかと言いますと、これは私の持論なのですが、家族を大事にする人、家族に対する思いが強い人ほど騙されてしまうのだと思います。子供や孫を語ってとよく言いますが、実際語ってはおりません。オレだオレだと言うと、受ける方が息子だ、孫だと勘違いしてしまうのです。息子の誰々、孫の誰々と名乗って電話をしてくるというケースは非常に少ないのです。ある種家族を人質にとった犯罪と同じではないかと思えます。家族が大変なことになってしまった、何とかしてあげなければと、そのような気持ちが強い人ほど騙されてしまうということで、逆に言いますと、こうした家族の情を人質にとった犯罪ということで、非常に悪質であると思えます。一口に「詐欺」という二文字で済ませてしまいましたが、詐欺では済まないということが私の持論です。

家族のため、家族のためと思って、老後のために蓄えた本当に大切なお金を渡してしまう、或いは振り込んでしまう、それによってあの子のためと思ってやったその家族から、おじいちゃん馬鹿じゃないの、おばあちゃん馬鹿じゃないのと散々責められ自殺をしてしまった、そんな例もございまして。そうした意味では人殺しにも匹敵する凶悪犯罪であると署員を叱咤激励し、この犯罪と日々戦っております。

しかしなかなか減らず、当署管内の今日の資料によりますと、色々な詐欺がありますので我々一口に特殊詐欺と言っておりますが、今年に入りまして既に 29 件発生しております。発生しているというのは既遂ということで、被害者が出てしまった件数が 29 件、被害額が 7500 万円です。皆様色々な事業をされたりしていると思いますが、7500 万円、これがどのくらい大きなお金か分って頂けると思えます。これを老後の資金として貯めてきた高齢者の方から巻き上げてしまうのです。

この数字は埼玉県内の 39 警察署の中でワースト 3 です。つい先日まではワースト 1 でした。先ほどの言葉で申しますと、それだけ家族思いの方が多、だから騙されてしまうのだと考えております。我々も色々な機会に色々な場所で申し上げておりますが、そのようなオレオレ詐欺等の犯罪があるということを知らずに騙された方はほとんどおりません。手口まで全て知っています。しかし騙されてしまうのです。それだけ犯人の口が上手いということ。わかっているのに騙されてしまうということ、そのため署員には、こんなに一生懸命頑張っているのにまた騙されてしまったのかとは考えるな、間違ってもそのようには言うなと伝えております。被害者の方が悪いような、そのように聞こえてしまう言い方をすれば、警察官として失格だと、それでも騙されてしまうのは、家族いだからだと考えろと日々言っております。

つい先日まで県内ワースト 1、現在ワースト 3

と申しましたが、金融機関や色々な所の協力を頂いて、例えば騙された人が家にあるお金や銀行に積んであるお金をおろしに行く、高齢の方が高額なお金をおろしに来た場合は必ず、このような犯罪がありますけれども大丈夫ですかと声を掛けて頂くことにしております。それによって被害を食い止めた件数が30件ございます。これは県内でベスト1です。30件は銀行等の金融機関の方々に、寸前の所で被害を防止して頂いた件数です。もしも被害に遭っていたらという、水際で防止した金額が8257万円です。これは誇れる数字だと思います。それだけ金融機関の方も一生懸命対応してくれております。

金融機関の方には、万が一お客さんから苦情があった場合は警察で対応すると言って協力を頂いております。しかし利用者の中には窓口でおお揉めに揉め、警察でも収まりがつかないという例もございます。しかしよく話をしてみると、その人も警察や金融機関の説得を無視して帰れば被害に遭っていた、結果的には騙されていたという方がほとんどです。後では感謝されるのですが、その場では金融機関の方々も非常に苦勞されております。そうした中で、30件、8257万円を防止して頂いておりますことは、非常に凄いことだと思います。未遂に終わったこの30件と既遂の29件、これを含めると60件近くございます。これは県内最高です。ということは、この辺りはやはり悪い奴に狙われているということです。なぜ狙われるのだと考えますと、住民の方が良い人だからだと思います。あそこで騙せたからと、この電話番号の周辺に連続してかけると指示をされているでしょう。

警察単位で多いのが、狭山と春日部と上尾ということで、この汚名を返上のために日々努力をしているつもりです。しかし結果として表れていない現実がありますので、更に色々なところでこのような話をして、1件でも少なくしようとしております。皆様も絶対に騙されないというお気持ちで今話を聞かれていると思いますが、騙された人に、騙されると思って用心していたと言う人はおりません。絶対に騙されるはずはないと思って、被害にあった方が100%です。私は大丈夫だと思っている人も騙されてしまうので、よほど注意しなければなりません。

皆様も地域のリーダーとして色々な所で色々な方とお話をする機会があるかと思えます。そうした折には、是非この振り込め詐欺、オレオレ詐欺の被害がいかにか当所管内で多いかということ、気を付けましょうという話をして頂ければと考えております。他にも色々懸案はあるのですが、特にこの振り込め詐欺は、高齢者が老後のためにと慎ましい生活をしながら貯めてきた、そうしたお金を、家族を人質に取られて持って行かれてしまうということで、そうした意味ではこんなに凶悪犯は無いと思えます。部内で署員によく話してい

るのですが、世の中はそんなにお金持ちばかりではないと、高齢者の300万円と今現役で働いている我々の300万円では感覚が違うかもしれないけれども、高齢者の300万円とは我々の3000万円にも匹敵するお金だと、そうした気持ちで捜査にあたれと日々言っております。

検挙した件数は本当に僅かなので皆様の前でお話するのは本当に恥ずかしいのですが、7件です。5人逮捕して7件解決しております。しかし解決と言いましても、お金が戻ってくる解決とは少し違うので、外ではあまりこのようなお話は致しません。県内ではこの件数は、下の方ではありませんが、トップクラスでもありません。7件だけかと思われるかもしれませんが、鋭意努力しております。それもなかなか、この指令を出している本犯まで辿り着けず、実際にお金を取りに来る人物等で終わってしまっているのが現実です。

彼らも本当に主犯として犯罪を仕切っている人物の所まで、絶対に警察の手が及ばないようにと色々なことを考えております。お金を取りに来る人物は本当の意味で自分にどのような人が指令を出しているのか知らないのです。嘘をついて警察に自供をしないのではなく、本当に知らないのです。そうした例が今非常に多いので、捜査も非常に大変になっております。しかし我々が諦めると治安維持を放棄したということで、給料を貰う資格はありませんので、日々努力をしながらやっております。何卒ご理解を頂いて、この狭山市・入間市とは犯罪の発生が多いのだということ、色々な機会でご話にして頂ければと思います。これが犯罪の発生状況です。

もう一つ、交通事故がでございます。交通事故もたかが交通ではありません。人の命がかかっているのです。当署管内、5名の尊い命が亡くなられております。数字でいうと一桁の5なのですが、ではここにある悲劇とはいくつあるのかということです。

5人の方が不本意の内に亡くなられているわけですので、少なくとも5つ、悲劇がでございます。しかしその周りには何十人も家族がおり、或いはその人の友人、知人まで含めると、死亡事故の件数は5件かも知れませんが、悲劇の件数は何千件、何万件にもなるのだと、そのような気持ちで日々交通安全活動をしてくれと、伝えております。皆様の中にも間違って交通違反をしてしまい、警察官の取り締まりを受けて「なんだよ」と思ったことは、長い人生の中には絶対にないとは言いきれないと思います。しかしご理解頂きたいのは、最終目的は何かということ、取締りの最終目的は事故防止です。このようにご理解頂ければと思っております。

死亡事故は今現在5件と、昨年1年間の6件に迫る勢いで発生しておりますが、交通事故全体、人身事故、物件事故合わせた件数で見ますと昨年より減ってきております。狭山市は物件事故がち

ようど昨年と同じ辺りを推移しておりますが、狭山市も入間市も全体で見れば前年対比でマイナスとなっております。これは色々な方のご協力を得ながら、各種の活動をしてきている成果なのかと思っております。しかし先ほど申しあげました通り、死亡事故という重大な事故が、前年対比よりも大きく上回っておりますので、決して安心してはいられないと、これもまた日々市民の方の協力を得ながら進めていっているところでございます。警察の治安情勢としては以上の通りでございます。一言で言いますと、犯罪も交通事故（死亡）も昨年よりも大幅に増加になっていて、ここで本腰を据えてもう一度半年を振り返り、悪い所は直す、足りない所は更にやるということを真剣に考えなければ、このまますぐに12月になってしまうと自分にも職員にも言い聞かせながら、日々業務を進めているところでございます。

どうぞこれまで同様、或いはこれまで以上のご協力を頂ければと思います。こちらから直接皆様にご協力をお願いしたいのは、先ほど申しあげました通り、色々な方とお話をする中で、このような犯罪が多い、死亡事故が今年が多いといった話題を少しでも取り上げて頂きたいということで、それにより今よりも少しでも高く市民の方に危機感を持って頂ければ、全体でみると治安情勢は改善して行くと考えております。

本日は貴重なお時間を頂きまして、ありがとうございました。本当はもっとお話したいことがたくさんあるのですが、今日の所はこれくらいで終わりにさせて頂きたいと思っております。最後に一つ、初めての西部勤務で、毎日凄いとされていることがございます。皆様当然気づいていないと思いますが、入間市を歩いていても、狭山市を歩いていても、町にゴミがほとんど落ちておらず、とても綺麗です。最初に来た時からこの町は綺麗だと思っておりましたが、本当にゴミがあまり落ちていないのです。それだけ、この町は意識が高いのかなと思っております。土日にしかこない妻と共に町をウォーキング、或いはドライブをしながら、この町は綺麗だと話しております。そして地域の清掃があると、皆出てきていると思うのですが、それは素晴らしいと思っております。そうした意味では、本当に良い所に来たと、日々楽しい気分で辛い仕事を毎日行っております。これからも皆様宜しくお願い致します。

本日は貴重なお時間、ありがとうございました。



- 新狭山RC会長東喜代雄様、幹事田中聡様
今年度一年間お世話になります。宜しく
お願い致します。
- 江原君 狭山警察署長 警視 藤井孝雄様お忙しい
なか本日はお出で下さいました、本日の
卓話宜しくお願い申し上げます。新狭山
RC東会長、田中幹事今年度は宜しくお
願ひいたします。
- 小島君 外来卓話をいただく狭山警察署長 藤井
孝雄様、お話し楽しみにしておりました。
新狭山RC 東会長、田中幹事ようこそい
らっしゃいました。
- 浜野君 狭山警察署長 警視 藤井孝雄様本日はよ
うこそお出で下さいました。卓話宜し
く願ひいたします。新狭山RC、東会
長・田中幹事本日はよろしく願ひ致し
ます。
- 片山君 江原年度初日の例会を欠席してしまい申
し訳なく思っています。
- 松浦君 この度の弟の葬儀にご参列、お悔やみの
言葉をいただきましてありがとうございます。
- 奥富君 狭山警察署長様、今日は卓話よろしくお
願ひいたします。
- 坂本君 浜野副会長並びに清水副SAAお仕事と
多忙の中、一年間頑張ってください。
- 佐藤君 狭山警察署長の藤井様、ようこそお越
し下さいました。卓話よろしく願ひ致
します、また新狭山RCの東様・田中様
歓迎いたします。楽しんで行って下さい。
- 清水君 前回欠席しました。
- 吉川君 初回からお休みをしました。今年度はと
にかく欠席しないようにしたいと思います。
副会長の浜野さん、幹事の小島さん
今日は一段と美しいです。
- 吉松君 本日は卓話をお願いした狭山警察署長藤
井様、卓話よろしく願ひいたします。
新狭山RC、東会長・田中幹事ようこそ
お出で下さいました。
- 栗原(憲)君 誕生日のお祝いありがとうございます
した。

※ 次の例会

第2副SAA 松浦君 宮野君

7月28日(火) 12:30~13:30

会員卓話 高田虎光会員 吉川千鶴子会員